



Rotary
国際ロータリー
第2620地区

御殿場ロータリークラブ
週報
御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2737回 例会プログラム

- 例 会 場／東山荘講堂 Zoom
- 開 会 点 鐘／12：30 ●国 歌 斉 唱
- ロータリーソング／四つのテスト
- 内 容／エンディングノートの活用と終活
 (株)鎌倉新書 官民協働事業部 小谷進二様
 御殿場市役所 長寿福祉課
 長寿福祉スタッフ 保健師 芹沢直樹様

会 員 慶 事

- 会員誕生日／3月8日 秋田悦夫君

会 長 換 拶

齋藤 衛



2月も本日で終わり、いよいよ、次年度の準備が本格的にはじまります。今年度、クラブ研修リーダーのご指導のもと、クラブ運営に関して改善を検討して参りました。その1つとして、「次年度準備が本格化する3月・4月頃までに、委員会活動の反省・検証・引継を行う」事としました。

従来は6月、委員会活動報告をご提出いただいておりますが、そのままですと活用されることなく忘れ去られてしまいます。いつもより3ヶ月早いで

すが、3月に各委員会の活動報告及び引継書を作成・提出いただく事にしました。内容については次年度の参考になるよう活動の反省・検証・引継を念頭に作成をお願いします。

活動実績・引継事項が無い場合は提出不要とします。また都合で委員会開催が間に合わない、活動が4月以降など、事情によっては締切後の提出でもかまいません。

会計については、5月頃に改めて報告を依頼する予定です。



2/29の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
53名	49名	46名	93.88%	100%

欠席者（3名） 池谷正徳君 井上 元君 長島和彦君
 ※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

2/15のメーキャップ

7月14日	沼津ロータリークラブ	勝又 厚君
2月13日	北海道Eクラブ	嶋田康一君
2月21日	北海道Eクラブ	橋本喜市君
2月22日	北海道Eクラブ	長島和彦君
2月29日	北海道Eクラブ	石川又英君
2月29日	北海道Eクラブ	勝又博文君



司 会
長田 崇君



出席報告
嶋田康一君



ソングリーダー
豊山 篤君



会員誕生日
勝間田太住君



皆出席
長田富夫君



CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

次 回
3月14日の
例 会

★東山荘講堂
★12：30点鐘
★PETS報告 次期会長幹事

ロータリー塾・出会いの広場(11月23日開催) 報告



柏原大地君

塾でのディスカッションは大きく2つで、①ロータリーライフの楽しみ方、②職業的成長について、でしたが、塾としての最大のテーマは年次の浅い会員の本音(不平・不満)を聞きながら、今後のロータリーの在り方を模索することにあつたようです。実際に、開催頻度・開催時間・会費等の「効率化」に関する意見が少なからず飛び交っていました。

ただ個人の感想としては、ロータリーの根底に流れる「奉仕の理念」と「効率化」の両立を図ることは容易でないため、入会年次を問わず、ロータリー活動にかかる時間やお金に自分なりの価値や意味を創出していくことを楽しむべきではないかと思えます。

そして入会1年目で人生経験も乏しい私ができるのは、御殿場RCという恵まれた環境に身を置かせていただき、自身が心から満足しているからであることを再認識する良い機会になりました。



ション形式でお互いのクラブについて話し合いました。ほとんどが山梨県のクラブでしたが、県をまたくと各クラブで多くの違いがあり驚きました。女性が全体の3分の2以上在籍しているクラブや、大企業から積極的にメンバーを受け入れているクラブなど、個性豊かなクラブが存在していることを知ることが出来てとても有意義な時間を過ごすことが出来ました。



菅沼良将君

ロータリー塾の小泉久司DGEの講話内容についてお話しします。小泉DGEは、「ロータリーは、例会に来て活動をするのではなく、普段の生活の中にある」と仰っていました。これはロータリー活動の意識のことを言っているのだと思います。

ロータリー活動というと、例会の日や行事の日だけで、普段仕事をしている時はあまり意識していません。しかし小泉DGEは「例会はロータリー活動の確認の日」だと言います。私はハッとさせられました。まさに小泉DGEの仰る通りで、ロータリー活動を意識するのは、例会もしくは行事の日だけでした。それではロータリアンとして自覚がなく、ただ例会に参加するだけのロータリアンとなってしまっていました。これからは小泉DGEの仰る通り、普段の生活の中でもロータリー活動が出来る様に心掛けたいと思います。



勝亦敦志君

ロータリー塾では、まず中村皇積ガバナーの挨拶から担当委員長、副委員長の趣旨説明と続きます。副委員長のなかに青年会議所で一緒に活動していた富士宮のメンバーもいて、話の内容は今まで私が経験してきた仲間づくり活動とつながる部分もあり、委員会が目指す理想像はイメージしやすかったです。お互いにロータリー活動を通じて切磋琢磨し、地域貢献や自己研鑽につなげようという内容は共感出来るものでした。

その後7、8人ほどのグループに分かれてディスカッ

第1回 クラブフォーラム (2月22日開催) アンケート集計結果



- ① 予算の件 (重複回答あり)
 - A. 例会数の削減 35人
 - B. 2~3年後の会費値上げ 6人
 - C. その他の意見 7人
- ② 服装の件
 - A. 夏季期間(6~9月)のクールビズ 但し、ゲストによってネクタイ着用など個別対応 28人
 - B. 従来通りで良い 8人
 - C. その他 クラブの決定に従う・ケースバイケース 5人
- ③ 組織の件
 - A. CLP推薦またはそれに近い構成 31人
 - B. 現状の組織構成でよい 0人
 - C. その他 要検討 10人

